

昭和51年10月2日第3種郵便物認可(毎月5・15・25日発行) OSTKみんなのしあわせ増刊
発行 障連協定期刊行物協会 購読料1部100円 年間購読料 1200円
〒558-0011 大阪市住吉区菟田5-11-22 TEL (06) 6697-9005 FAX (06) 6697-9059

OSTK みんなの しあわせ

2018年3月31日 No.205 (3月号)

よさみの ニュース よさみ野障害者作業所

〒558-0023大阪市住吉区山之内4-12-31
TEL (06) 6699-7767 FAX (06) 6699-7888



去る3月2日(金)、春一番が聞こえたばかりの陽気の中、「なかまの作品展」の見学のために大阪市西区にあるミローホールに出かけました。会場では書や絵画などいろいろな作品が展示されており、他の施設からも見学があつてとてもにぎわっていました。ところで、よさみ野からもひとつ出展しており、ぜひその雄姿を、とみんな楽しみにしていたのですが…

なかまの作品展

え〜と、「でっかい月」は…?



きつと天井に…

こ、これ?

見学後、隣の喫茶店「カフェミロ」にてドリンクを楽しませていただきました。



障害者の暮らしはどうなるの？ 2018年報酬改定

3月14日全国障害保健福祉関係
主管課長会議が開催され、今年4
月からの報酬改定を含む障害者施
策の方向性が示されました。

ただ、詳細通知やQ&Aについ
ては、3月下旬になる予定です。

今回の報酬改定における主な内
容としては、①障害者の重度化・
高齢化への対応、医療的ケア児へ
の支援や就労支援サービスの質の
向上などの課題への対応、②改正
障害者総合支援法等により創設さ
れた新サービスの報酬・基準を設
定するものとしています。新年度
からの施策等を一部紹介します。

グループホームの新体系

障害者の重度化・高齢化に対応
できるグループホームの新体系と
して、「日中サービス支援型共同
生活援助(グループホーム)」が
創設されます。

これは、従来のグループホーム
よりも手厚い世話人を配置し、重
度の障害者等に対して常時の支援
体制を確保することを基本として
います。10人までのユニットを2
つまでと5人までのショートステ

イを組み合わせるモデルが考えら
れています。

就労系サービス

就労系サービスでは、新たに
「就労定着支援」というサービス
が設けられました。一般就労に移
行した障害者との相談を通じて生
活面の課題を把握するとともに、
企業や関係機関等との連絡調整や
それに伴う課題解決に向けて必要
となる支援を実施するというもの
です。

利用者と雇用契約を結び、最低
賃金を保障する就労継続支援A型
は、1日の平均労働時間を7段階
に分類し、その時間に応じた基本
報酬に支給基準が変わります。

就労継続支援B型は、利用者に
支払われる月額平均工賃の額に
応じて基本報酬が7段階に分かれ
ています。障害の重い人(障害基
礎年金1級受給者)が半数以上利
用している場合の多少の配慮は含
まれていますが、障害の重い人を
受け入れるために手厚い支援をし
ている事業所にとっては、今回の
改定はより厳しいものになってい

ます。今回の改定は、今まで以上
に成果主義的な側面が色濃く出て
いる報酬体系になっています。

生活介護事業は

生活介護事業は、報酬額そのも
のはわずかに増額されていますが、
今回の報酬改定で「短時間利用減
算」というものが加わりました。

これは、1日の利用時間が5時間
未満の利用者が半数以上いる場合、
報酬額を基本額の70%にするとい
うものです。短時間であっても事
業所に通所することが大切である
精神障害のある人や、重度の障害
を持つ人たちが利用している事業
所にとっては、今回の改定で大き
な影響が出てきます。

共生型サービスとは

介護保険が優先される現制度の
中で、65歳を迎えた障害者の方が
今まで利用していたサービスを引
き続き利用できないという問題が
ありました。今回、新たに「共生
型」というサービスが創設されま
した。このサー
ビスは、「共
生型」の指定
を受けること
で、障害福祉
サービス事業
所は65歳以上

の障害者の方が、引き続き日中活
動(生活介護等)を利用できるよ
うになるというものです。
ただし、65歳以上の障害者は制
度的には介護保険事業からの給付
ということになり、今回の施策に
より障害福祉と介護保険の統合に
向けて進んでいくという懸念があ
ります。

また、相談支援事業も担当件数
が設定されたり、基本報酬額が減
額されています。ただし、それを
補うような形で、今までの加算が
見直されたり、新たな加算が設け
られたりしています。

今回の報酬改定では、加算を取
得しないと現行を維持できないよ
うな仕組みが設けられています。
加算を取得するために事務的な手
続き等が増え、そのことで日々の
利用者支援に影響を及ぼしかねま
せん。

事務等の煩雑化を招いている現
在の報酬制度そのものを見直し、
利用者支援に向き合えるような報
酬改定を切に願います。

ありがとうございます。
(3月25日現在)

「共生型」の指定を受けること
で、障害福祉サービス事業所は65歳以上

津田 久美様
前田 雅子様
一柳 祐則様

岡林 敏夫様
千野 今日子様
藤井 保子様

粕谷 武志様
関 由紀子様

「共生型」の指定を受けること
で、障害福祉サービス事業所は65歳以上

ふらっと楽しむ “すみよし”



藤保育園のオープニングアクト!



よさみ野も出店! 食品班、応援に♪



野外では、ガレリアや飲食ブースで大賑わい!



去る、3月17日(土)、住吉区役所にて、第9回ふらっと楽しむよしが開催されました。地域ボランティア、福祉施設が集まり、お年寄りから子どもたちまで、たくさんの方が楽しめる催しとなりました。

ホールでは、ステージ発表や商品販売、屋外では、飲食ブースや車いす体験等があり、どの企画も大にぎわいでした。

よさみ野作業所も授産製品の販売を行い、たくさんの方にご購入いただきました。本当にありがとうございました。



エンディングに、花は咲くを皆で熱唱♪

ボランティア募集

土曜取り組み

日にち: 毎月第3土曜日

場所: よさみ野障害者作業所

よさみ野では毎月第3土曜日にお菓子作りや音楽活動を行っています。仲間の介助などを手伝って頂けるボランティアさんを募集しています。

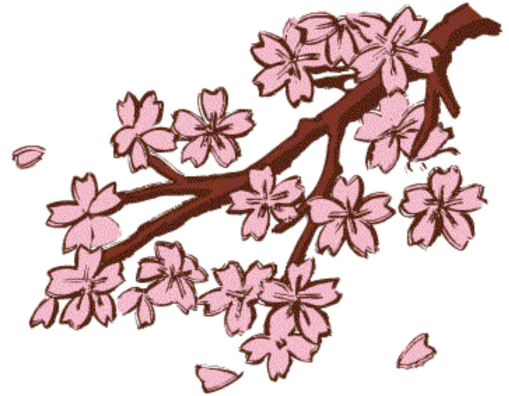
ご協力いただける方は、当作業所までご連絡をお願いします。

<連絡先>

よさみ野障害者作業所

6699-7767

よさみ野ではなかま（利用者）の活動をより充実させていけるように、様々な形でボランティアを広く募集しています。



御寄付

株式会社 丸高商店 様

たくさんのイチゴを御寄付頂き
ありがとうございました。

ともしび

先日、内戦の続くシリアや南スーダンを取材するジャーナリストの方の講演会があり、平和について考えてきました。

講演会では、実際の現地での様子を映像を交えながら、リアルに伝えていただきました。とても幼い子どもが、戦争の被害に遭い体の一部を失うなどとてもひどい惨状でした。さらに、南スーダンではそうした内戦の被害に加え、地球温暖化の影響も受け自然災害が発生し数百万人も人が飢餓に苦しんでいます。

また、講演会ではそうした戦争の現

実だけでなく、なぜ戦争が起こるのかという、戦争の本質にも話が及びました。そして、戦争の本質は「金儲け」と指摘していました。

実際に、湾岸戦争やイラク戦争は嘘の情報によりはじまったこと、そして戦争により米国の企業が石油の利権を獲得している事実にも触れていました。

そして、近年は日本でも、「防衛装備移転」といったごまかしで、「武器輸出」がされるようになっており、戦争による金儲けが行われています。そして、そのような状況で、憲法を改正し自衛隊を軍隊にしようとしています。とても、危険な状況です。憲法9条の大切さを改めて再確認する機会となりました。

(S)

今後の予定 自主製品販売

●定例区役所販売(第1・3月曜日)

日にち: 4月2日・16日

場所: 住吉区役所1階

時間: 10:00~15:00

●バリアフリー展2018

日にち: 4月19日~21日

場所: インテックス大阪4号館

時間: 10:00~17:00

ぜひお越し下さい!!